

企画・運営について理解を深め、組織的継続的な家庭教育学級の普及奨励を図った。今後の家庭教育の振興に期待されるもの大きい。

り発声映写機を、その他テレビジョン等の補助を受けた。公民館建築補助費や設備費補助についての県費の予算化をしたいものである。

第5節 公民館等社会教育施設

1 概要

社会教育の中心施設である公民館の役割はますます増大しているため、本年度の努力事項として、

- (1) 独立公民館の設置促進と既存公民館の整備充実
- (2) 公民館職員の充実と管理運営の改善においた。

公民館の新築は、磐城市等4市町村に国庫補助による公民館が新築され、各地にモデル公民館が誕生していることはうれしい。また、設備については、勿来・常磐の両市に移動公民館（自動車）、白河市等8市町村に16ミ

「公民館の設置および運営に関する基準」にしたがって、公民館の配置、施設設備の整備等を年次計画により推進したいものである。公民館の管理運営の改善については公民館の事業を検討し、事業計画等を中心として公民館訪問による指導助言をなし効果をあげた。特に公民館職員研修会は、昨年度に引き続き勤続年数3年末満の職員を対象として開催したことは特に効果的であった。

視聴覚ライブラリーについては、各ライブラリーの充実と管理運営の改善、相互の連けいの強化をはかったが、特に市立ライブラリーや、町村の協議会方式のライブラリーについて研究が進んでいることはうれしい。なお視聴覚教育の重要性にかんがみ、学校・社会教育の各種の学習活動に視聴覚教材がさかんに利用されつつあることはうれしいことであるが、よりよい総合的、効果的活用について指導しなければならない。

2 公民館数、職員数

(39・10・1)

出張所管内	区分	公民館数					職員										
		本館			分館	合計	館長		副館長		公民館主事		その他		計		
		中央館	地区館	計			専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任	計
信伊安	夫達達積	5	12	17	31	48	4	42	2	4	35	19	2	1	43	66	109
		5	21	26	32	58	—	25	—	1	9	25	9	7	18	58	76
		3	24	27	19	46	2	16	—	—	16	14	2	2	20	32	52
岩南北耶	会会	11	17	28	24	52	1	51	1	—	9	47	6	4	17	102	119
		5	—	5	15	20	4	1	—	—	11	22	—	—	15	23	38
		6	2	8	15	23	1	6	—	—	7	4	—	—	8	10	18
両西東石	白白	5	2	7	15	22	3	2	—	—	17	1	15	—	35	3	38
		5	8	13	10	23	3	5	1	—	26	2	15	2	45	9	54
		7	14	21	44	65	2	22	—	8	19	7	4	2	25	39	64
田石双相	村城葉馬	6	4	10	15	25	2	8	5	—	4	7	1	—	12	15	27
		4	—	4	14	18	—	18	—	—	4	—	3	—	7	18	25
		5	2	7	16	23	3	14	—	10	17	10	1	—	21	34	55
田石双相	村城葉馬	9	2	11	12	23	6	3	1	—	9	10	8	10	24	23	47
		9	23	32	76	108	10	19	2	2	24	5	15	3	51	29	80
		9	2	11	7	18	7	3	—	—	8	6	2	—	17	9	26
計		10	—	10	11	21	8	2	—	—	23	1	12	1	43	4	47
		104	133	237	356	593	56	237	12	25	238	180	95	32	401	474	875

備考 本館、分館の区分については、市町村立公民館設置条例上により分類

3 公民館の主な視聴覚教材の所有状況

(39.5.1)

調査対象		16mm映写機	8mm発声映写機	8mm無声映写機	テープ式録音機	スライド映写機	テレビ受像機
信伊安	夫達達積	47	12	0	4	19	4
		31	8	2	4	13	8
		21	15	1	2	8	20
		16	10	2	2	12	9
岩南北	会会	12	6	0	2	6	4
		10	7	1	3	6	5
		21	9	0	3	8	6